

新日軽 カーゲート取替柱 施工説明書

施工説明書 ME-1767

改-3

この度は、当社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しい施工をしていただく為この施工説明書をお読みください。
施工完了後はお施主様へお渡しください。

この施工説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

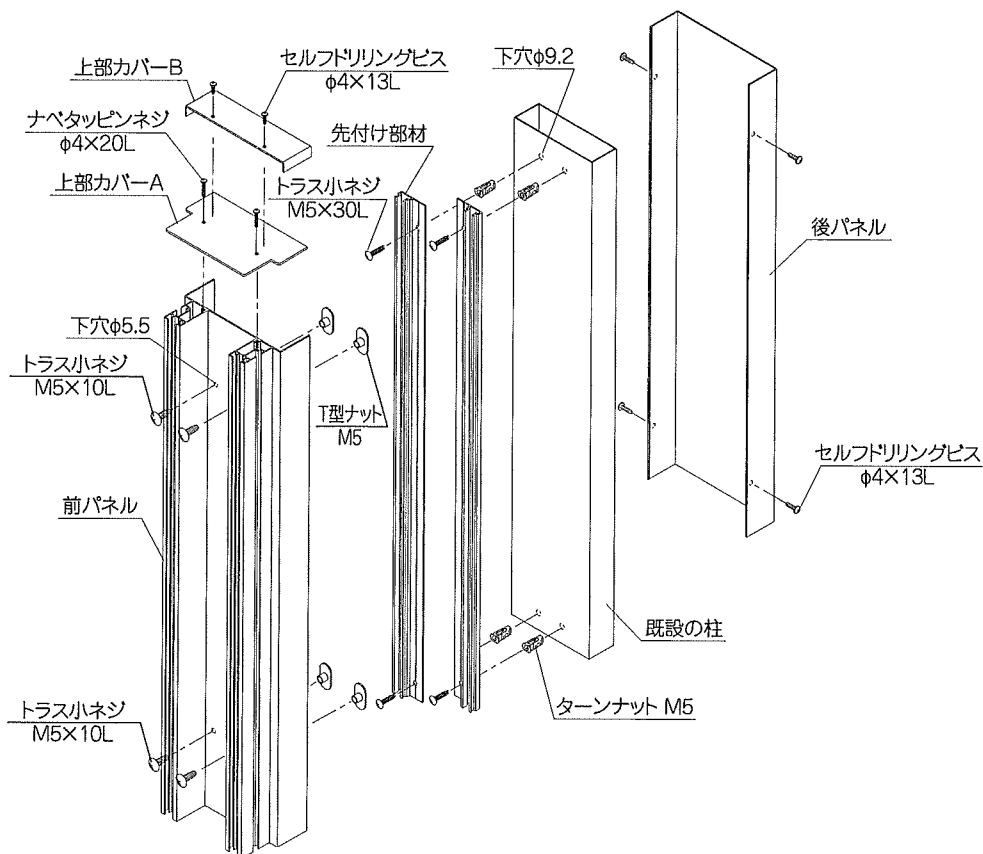
絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取り扱いを すると使用者が負傷する危険や物的損 害の発生することを表しています。		「必ず行っていただくこと」を 示しています。

この施工説明書と併用して新たに取付けるカーゲートの施工説明書を
参照してください。

梱包明細

部材名称	区分	梱包内容
セレビュー用取替柱	セレビューカーゲート	先付け部材④ セレビュー用前パネル② セレビュー用後パネル② セレビュー用セット部品① カーゲート取替柱施工説明書① セレビューカーゲート施工説明書② お施主様手引き②
ニューエクジス用取替柱	ニューエクジスカーゲート (ハンガータイプは除く)	先付け部材④ ニューエクジス用前パネル② ニューエクジス用後パネル② ニューエクジス用セット部品① カーゲート取替柱施工説明書① ニューエクジスカーゲート施工説明書①

姿 図



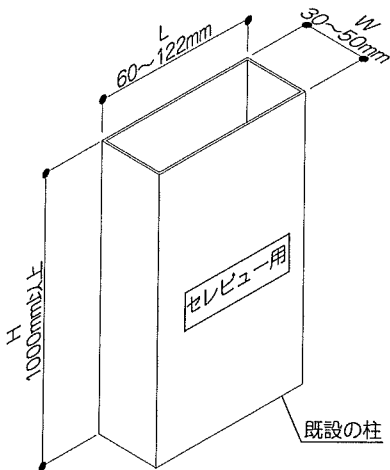
取替柱の取付け前に…

既設の柱に取替柱を取付ける事により、ニューエクスカーゲートXシリーズ、（ハンガータイプは取付けできません。）セレビューカーゲートシリーズが取付け可能になります。

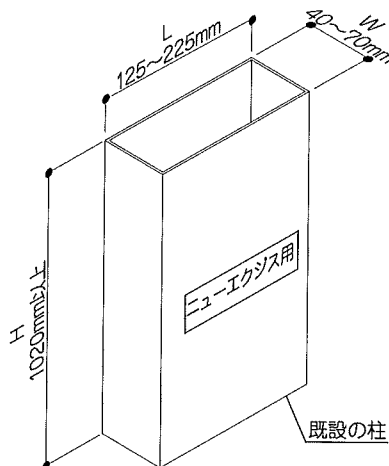
既設のカーゲート(例)	カーゲート取替柱	取替後のカーゲート
カーゲート1~12型、20A型、20E型、30A型、30L型、30M型、30N型、40A型	セレビュー用取替柱	セレビューカーゲート
アドニスA型、B型、C型、F型、P型		
クローゼA型、B型、C型、K型		
センソダゲート		
レイラ	ニューエクス用取替柱	ニューエクスカーゲート (ハンガータイプは除く)
エクスSA型、SB型、SC型、SF型、SP型、SK型		
アドニスK型		
カーゲート18型、21型		
デュースA型、B型、C型、D型、E型、F型、K型		
峻岳ゲートC型		

❗ 下記の項目を必ずお守り下さい。

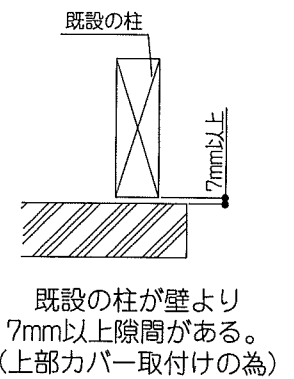
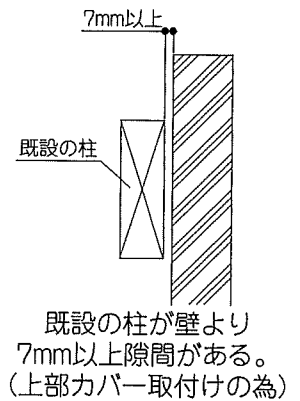
- 取付前に4ページ、6ページの取付け条件を確認してください。
- 既設の柱に取付いているキャップ、ヒンジ等の取付けに支障のあるものは取外して下さい。
- 取替柱対応可能な寸法を確認してください。



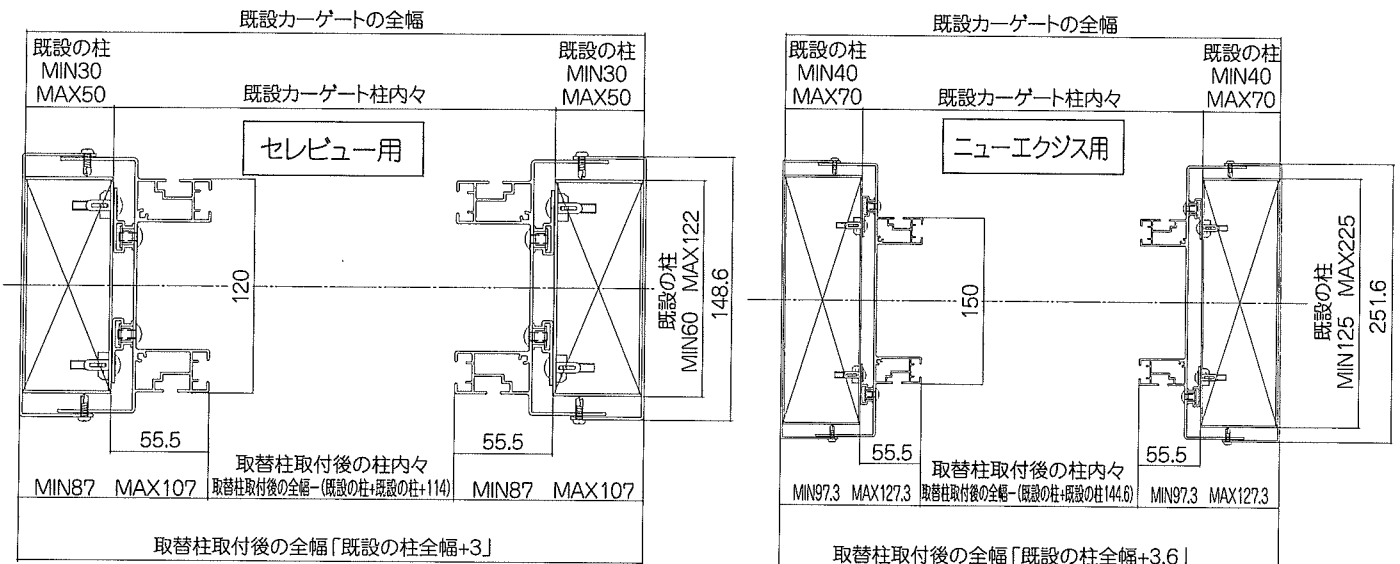
H寸法がGLから1100mm以上の柱は1100mmでカットして下さい。
(1000mm未満の柱は先付け部材の取付けができない為ご使用になれません。)



H寸法がGLから1230mm以上の柱は1230mmでカットして下さい。
(1020mm未満の柱は先付け部材の取付けができない為ご使用になれません。)



- 既設の柱によって納まり寸法が異なります。

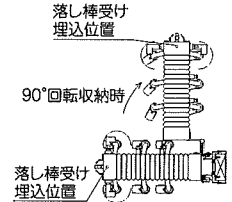


セレビューカーゲート用・納まり図について

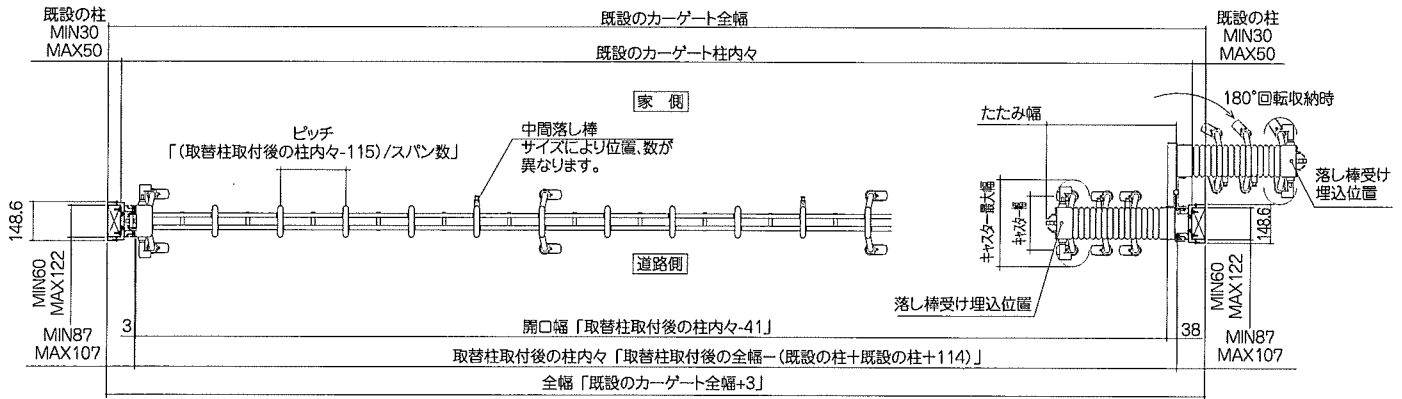
既設の柱によって納まり寸法が異なります。
 セレビューカーゲート施工説明書の本体寸法についてをご参照の上、下記の納まり図より寸法を算出してください。
 取替柱には、戸当り側、吊り元側の区別がありません。

片開き、両開き、両開き親子
 片開き親子共通

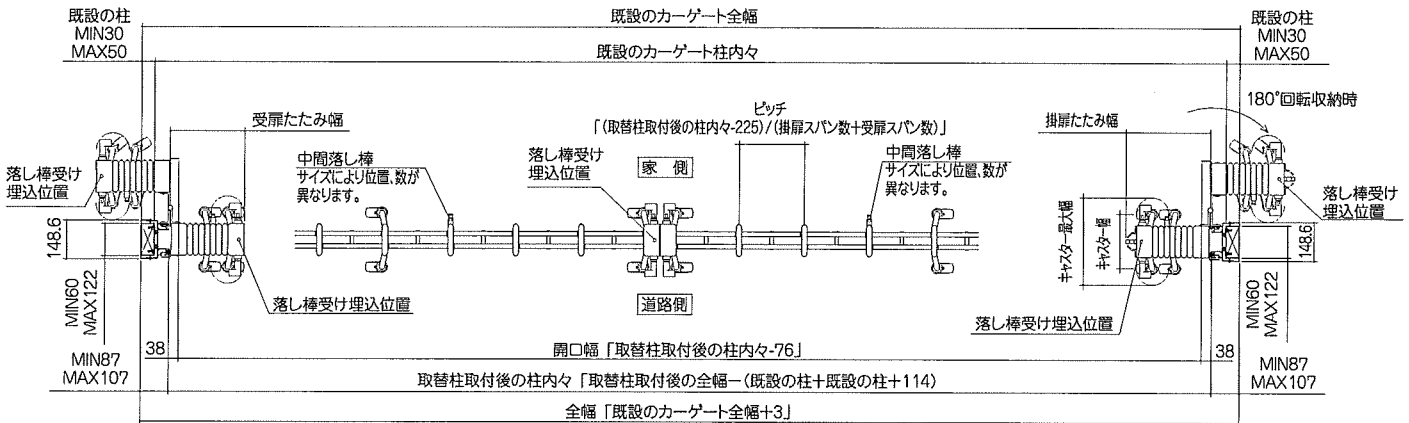
- ❗ ① 開口に合わせて、本体の開きピッチを変更してください。
 セレビュー扉本体の施工説明書に記載されている開きピッチよりも広げないでください。
- ② 本商品の特性上、開口幅が狭くなります。
- ③ 傾斜仕様様の製品は中間落とし棒の落とし位置で開き幅の調整を行ってください。



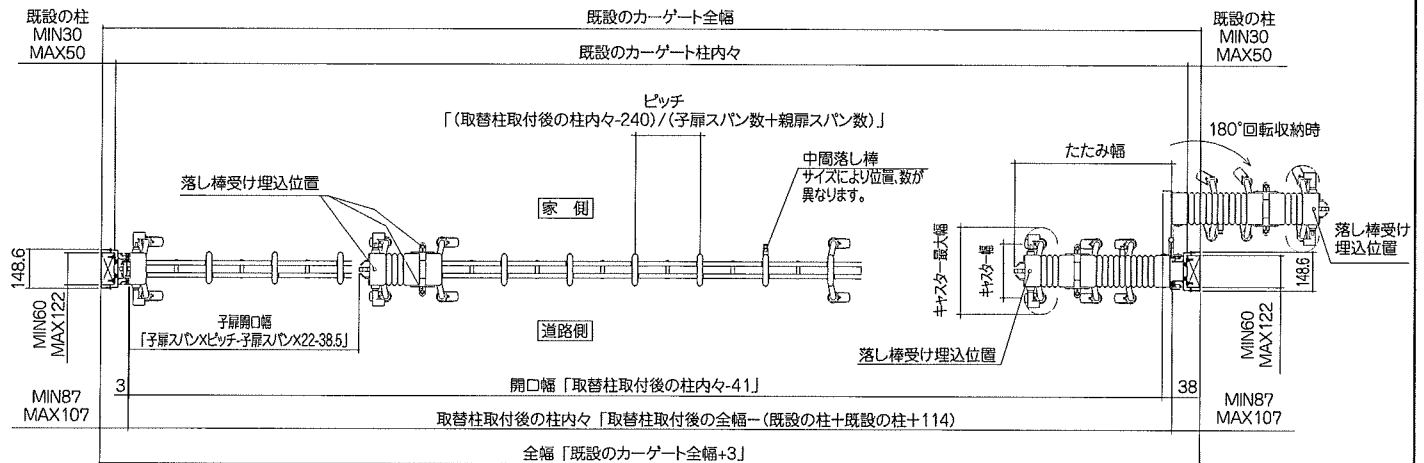
片開き



両開き (両開き親子)



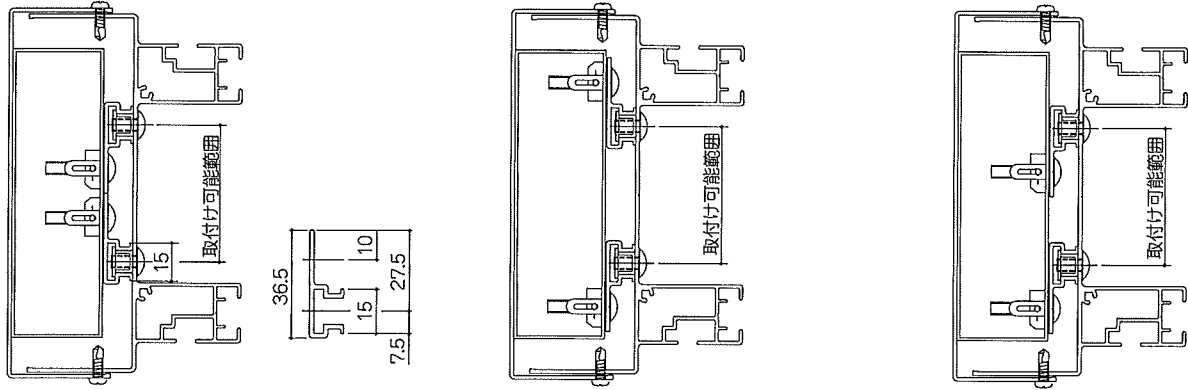
片開き親子



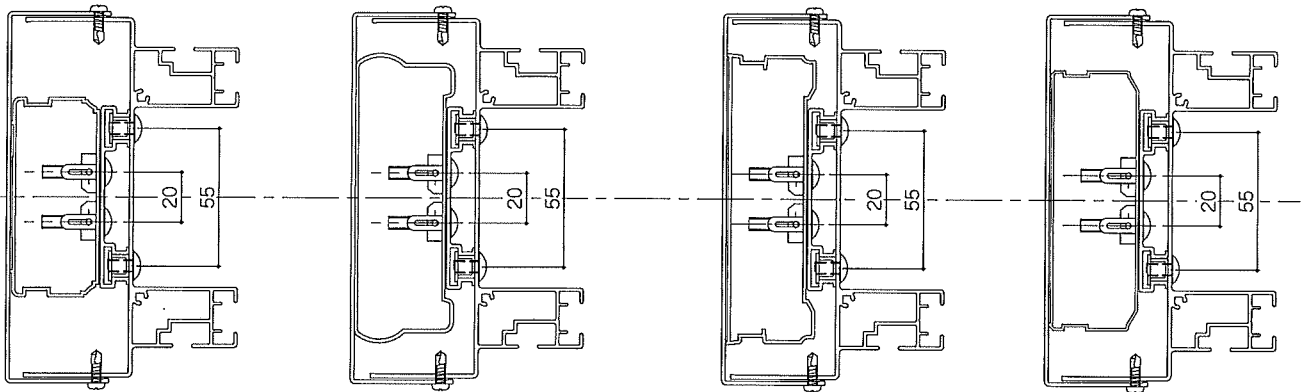
セレビューカーゲート用・取替柱取付け条件

●先付け部材の取付け条件

- ・ 既設の柱に先付け部材を固定する際、柱側のターンナット取付部に20mm以上の平面が必要です。
- ・ 先付け部材には向きがありますが、どちら向きでも取付ける事が出来ます。(下図を参照し組立を行ってください。)
- ・ 先付け部材は必ず2本取付けてください。



既設の柱が下記の柱で、取替柱が既設の柱のセンターに取付け可能な場合は前パネルのV溝を使用し、取付けを行うことができます。先付け部材取付け高さすでに穴があいている等、支障がある場合は、取付けに問題ない範囲で上下方向に調整してください。



■カーゲート
1型、20A型
5型、6型、7型

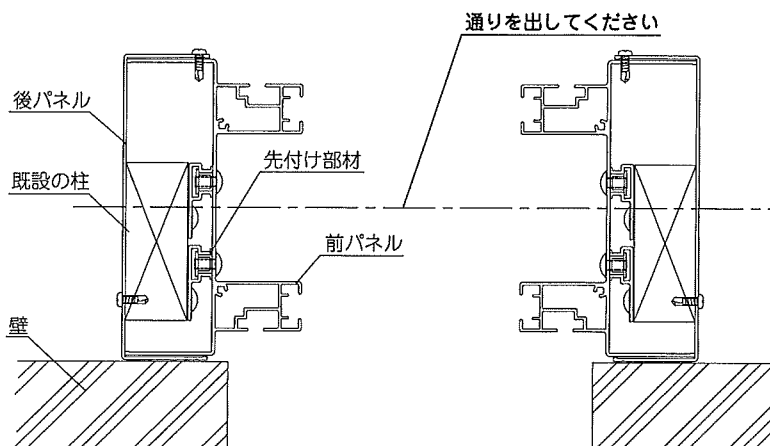
■アドニス
A、B、C、F、P型

■カーゲート
12型、30L型、30M型、30N型
30A型、3型、40A型、9型
10型、11型、2型、8型

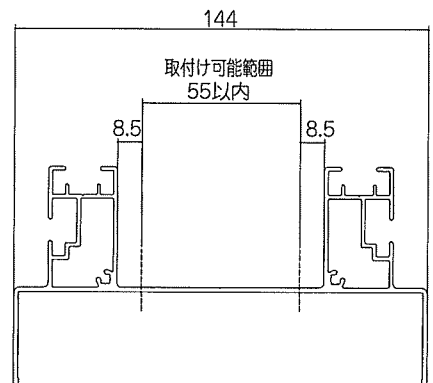
■クローゼA、B、C、K型
■カーゲート20E型

■レイラ
■セノンダゲート(飾り門柱付きを除く)

既設の柱と壁との位置関係によっては、前パネルが既設の柱のセンターに取付けできない場合があります。現場の状況にあわせて取付けてください。



❗ 前パネルに先付け部材と固定する為の穴加工が必要です。下図を参考に取付け位置を確認して、組み立てを行ってください。



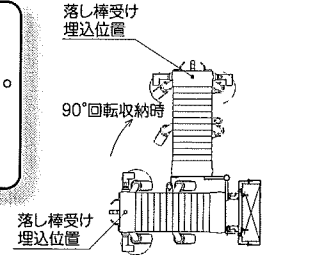
ニューエクジスカーゲート用・納まり図について

既設の柱によって納まり寸法が異なります。
 ニューエクジスカーゲート施工説明書の本体寸法についてをご参照の上、
 下記納まり図より寸法を算出してください。
 取替柱には、戸当り側、吊り元側の区別がありません。

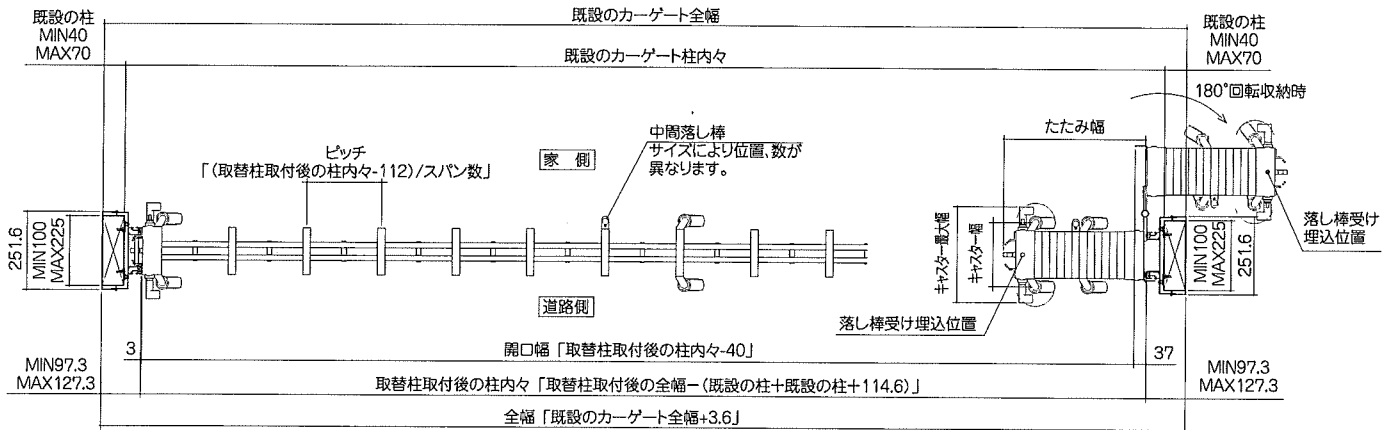
片開き、両開き・両開き親子
 片開き親子共通

柱の見付寸法が45mm以上の時は3スパンの
 本体は90°までしか回転できません。

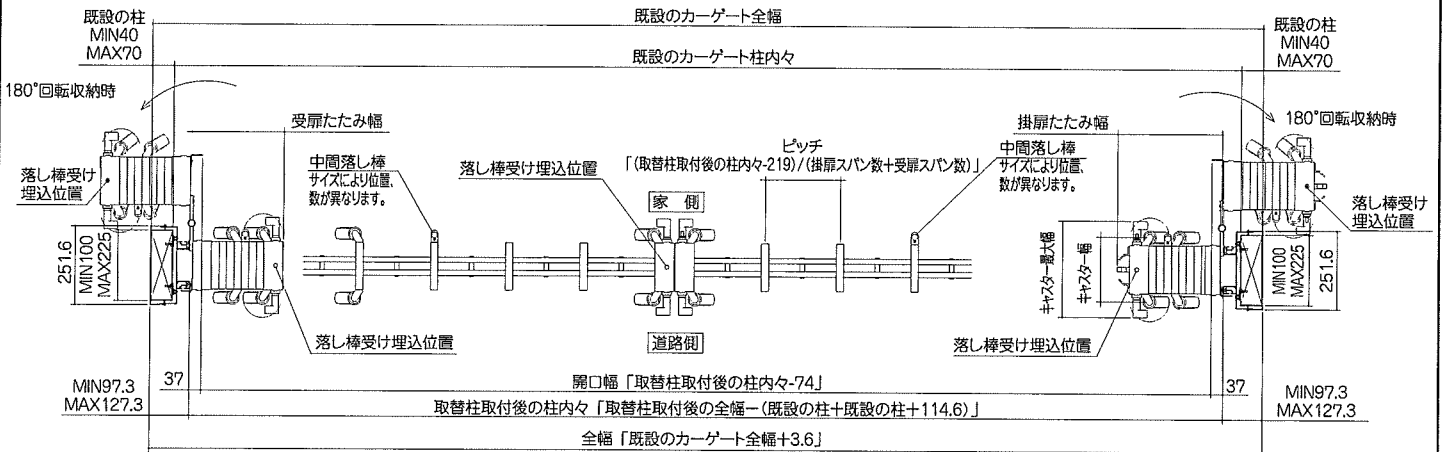
- ❗ ① 開口に合わせて、本体の開きピッチを変更してください。
 エクジスX扉本体の施工説明書に記載されている開きピッチよりも広げないでください。
- ② 本商品の特性上、開口幅が狭くなります。
- ③ 傾斜仕様の製品は中間落とし棒の落とし位置で開き幅の調整を行ってください。



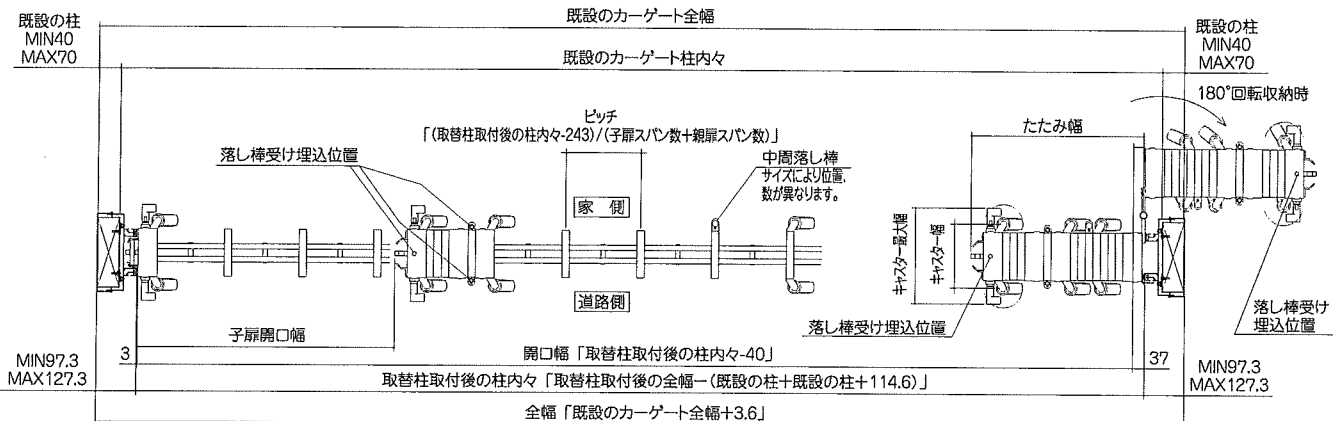
片開き



両開き(両開き親子)



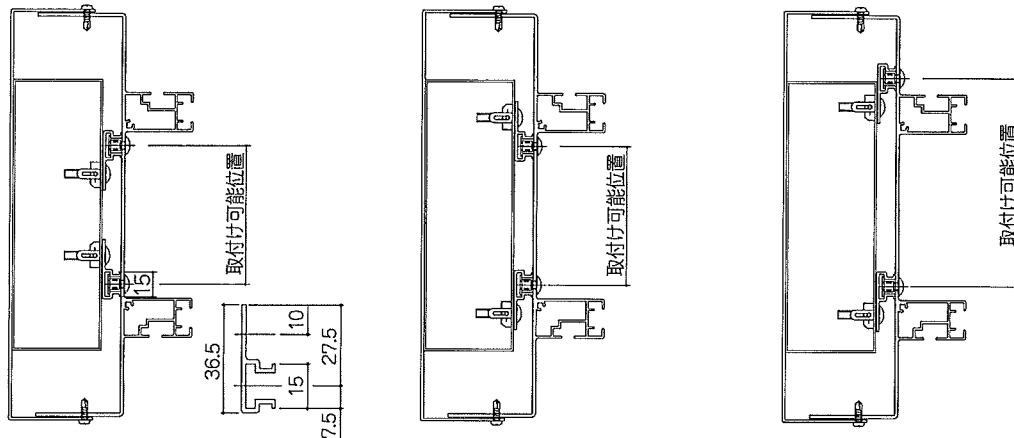
片開き親子



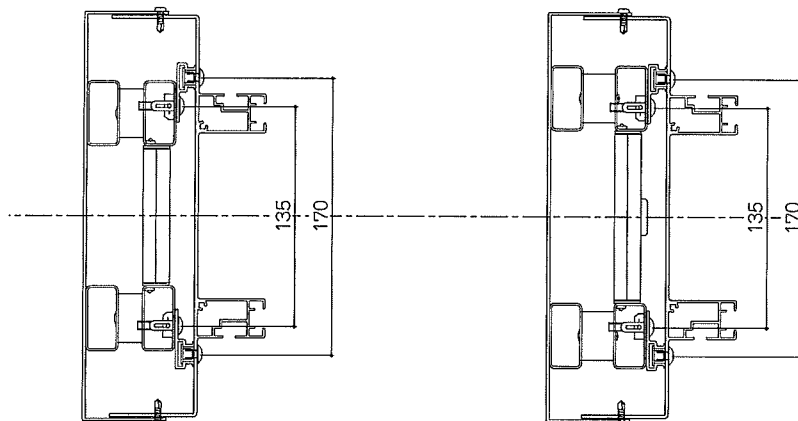
ニューエクジスカーゲート用・取替柱取付け条件

●先付け部材の取付け条件

- ・ 既設の柱に先付け部材を固定する際、柱側のターンナット取付部に20mm以上の平面が必要です。
- ・ 先付け部材には向きがありますが、どちら向きでも取付ける事が出来ます。
(下図を参照し組立を行ってください。)
- ・ 先付け部材は必ず2本取付けてください。



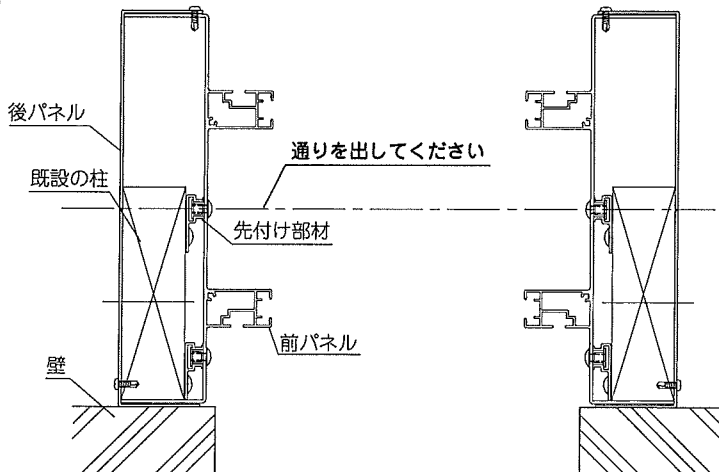
既設の柱が下記の柱で、取替柱が既設の柱のセンターに取付け可能な場合は前パネルのV溝を使用し、取付けを行うことができます。先付け部材取付け高さに、すでに穴があいている等、支障がある場合は、取付けに問題ない範囲で調整してください。



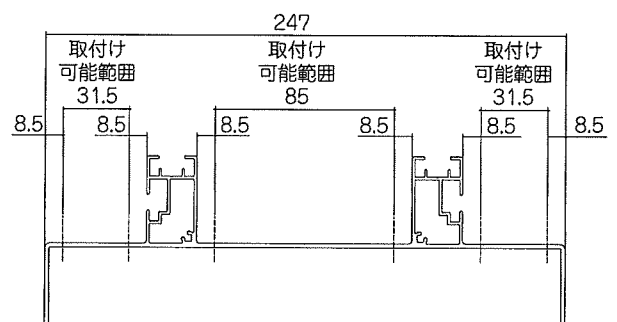
■エクジス
SA型、SB型
SC型、SF型、SP型

■エクジスSK型

既設の柱と壁との位置関係によっては、前パネルが既設の柱のセンターに取付けできない場合があります。現場の状況にあわせて取付けてください。

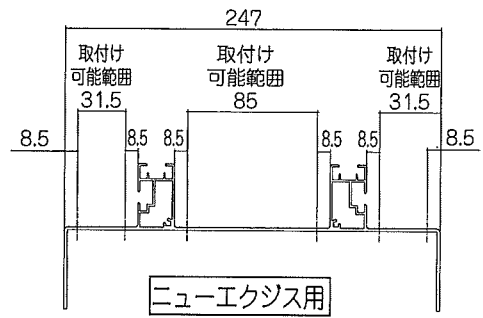
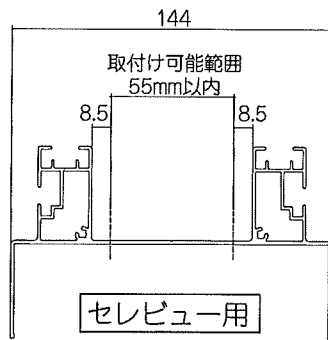


⚠ 前パネルに先付け部材と、固定する為の穴加工が必要です。
下図を参考に取付け位置を確認して、組み立てを行ってください。

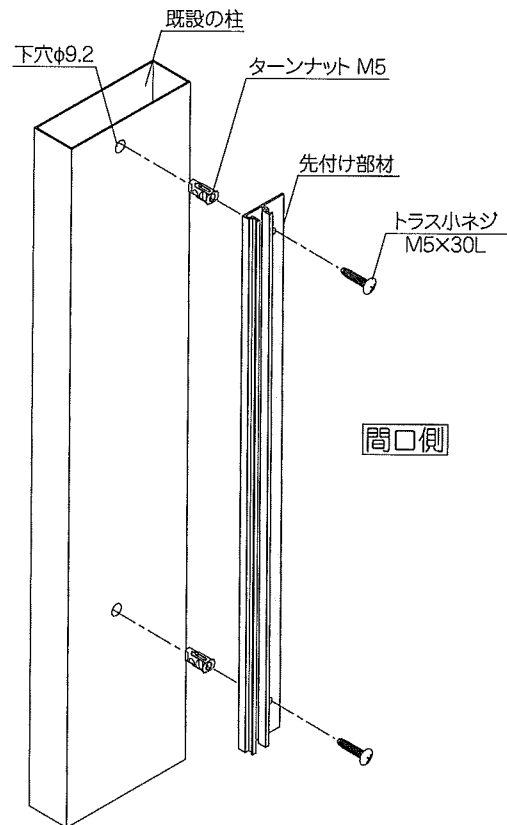
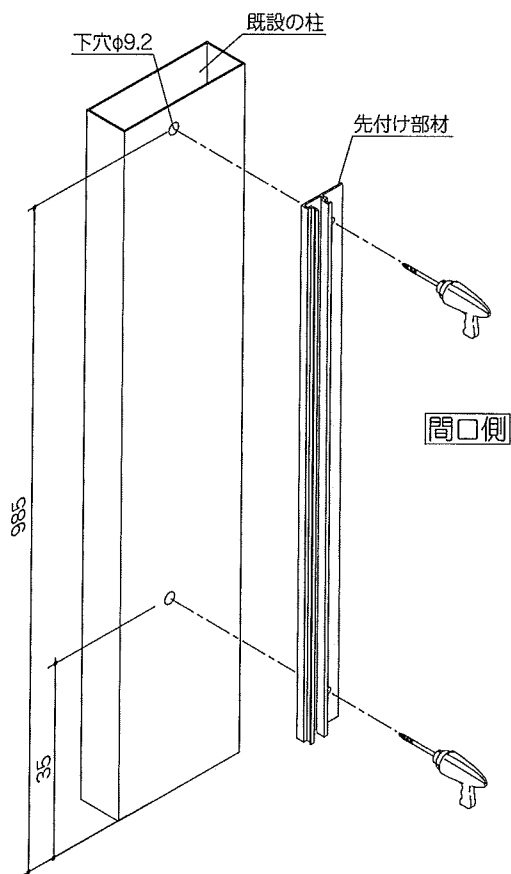


1 先付け部材の取付け

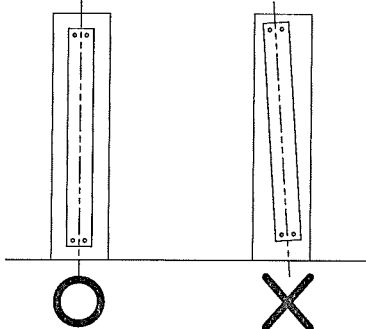
❗ 前パネルに先付け部材と、固定する為の穴加工が必要です。一度取付けたターンナットは取外せないのをご注意ください。右図を参考に取付け位置を確認して、ターンナットの取付けを行ってください。



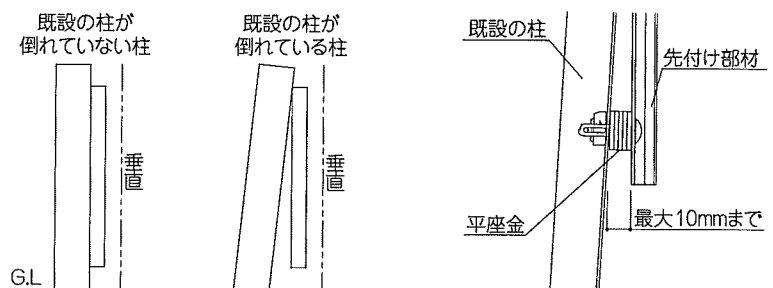
- ① 4ページ、6ページの取付け条件を確認してください。先付け部材を取付ける位置を確認し、下穴を2ヶ所あけてください。既設の柱の加工穴に重なる等、取付けに問題がある場合は、左右、又は高さ方向に取付け位置を調整してください。
- ② 下穴にM5のターンナットを挿入し、トラス小ねじ (M5×30L) で先付け部材を垂直に固定してください。(ターンナットの使い方は8ページを参照してください。)



❗ 必ず垂直に取付けてください。



❗ 既設の柱が間口方向に倒れている場合は、平座金を先付け部材と既設の柱の間に挿入し、垂直になる様に調節してください。

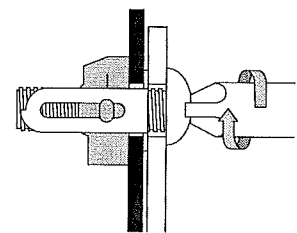
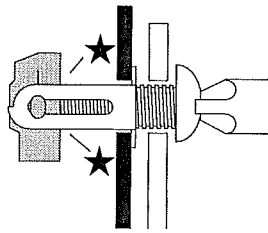
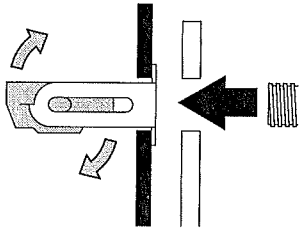


ターンナットの使用方法

1 ねじを軽く押す

2 ねじを一旦逆転→正転

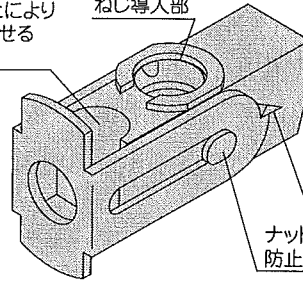
3 続けて締め付け、完了



- ・ターンナットを下穴に挿入した後に器材をあてがい、ねじを指で差し込みます。
- ・ねじを軽く押すと、ナットが回転します。
- ・ドライバーでねじを押しながら1~2回逆転させ(左回り)、そのまま2~3回正転させてねじを軽くねじ込みます。
- ・ねじがかみあったら、続けて締め付けます。

ねじで押すことにより
ナットを回転させる
アール面

ねじ導入部



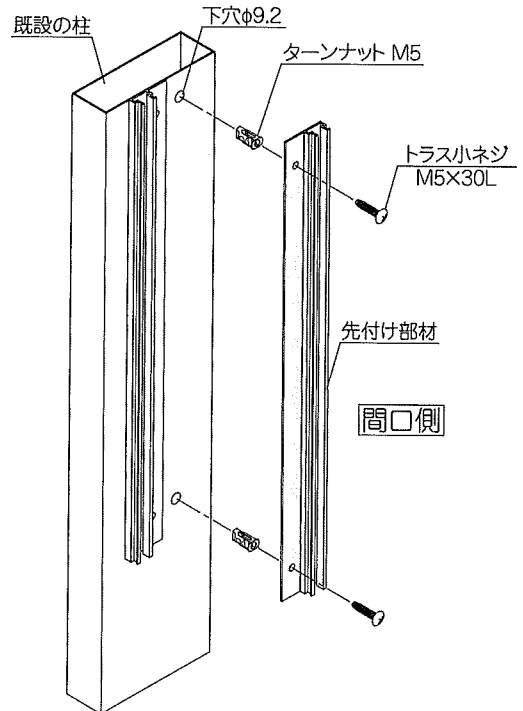
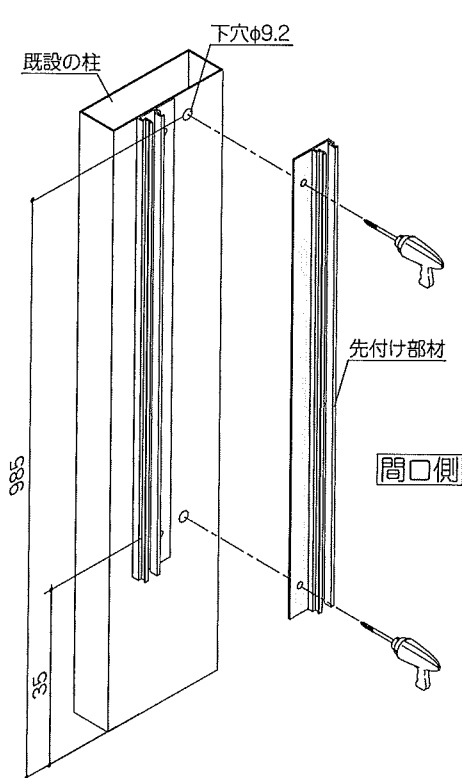
ナットの回り過ぎと
逆転を防止する突起

ナットの脱落を
防止する突起

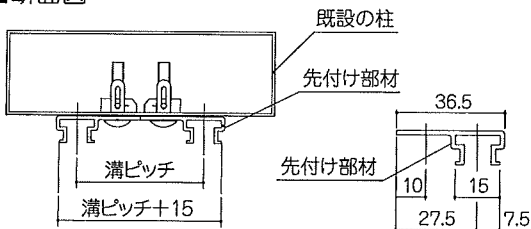
© 若井産業(株)

- ③ ①で取付けた先付け部材の位置を基準に、もう片方の先付け部材の取付け位置を決めてください。この時、先付け部材の溝ピッチが前パネル取付け可能範囲に納まるかを確認してください。(断面図参照)
- ④ 下穴を2ヶ所あけてください。

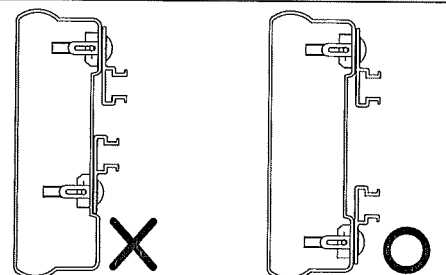
- ⑤ 下穴にM5のターンナットを挿入し、トラス小ねじ (M5×30L) で先付け部材を垂直に固定してください。



断面図



先付け部材は段違いにならないよう取付けてください。



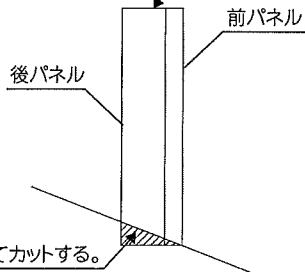
2 前パネルの取付け

■傾斜仕様、G.L.に勾配がある場合

前パネル、後パネルを傾斜面に合わせてカットしてください。

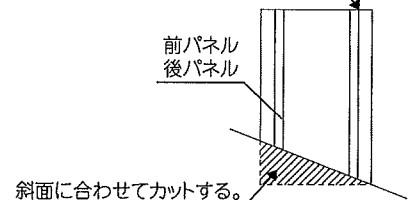
■扉に対して開閉方向に傾斜がある場合

前パネル・後パネルの上部の高さを合わせてください。



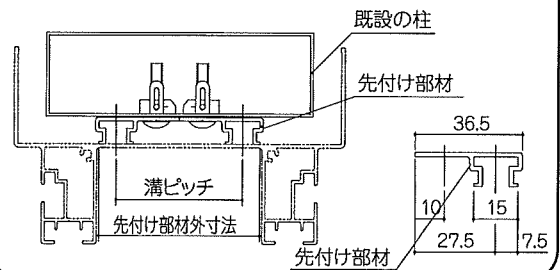
■扉に対して内外方向に傾斜がある場合

前パネル・後パネルの上部の高さを合わせてください。

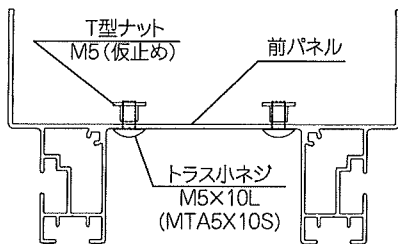


- ① 先付け部材の外寸法を測り、前パネルの穴あけピッチを確認し、下図の位置にφ5.5の穴を4ヶ所あけてください。先付け部材の取付け高さを調整した場合は、φ5.5の穴明け位置も先付け部材と同じだけ移動させてください。
- ② トラス小ねじ (M5×10L) とT型ナット (M5) を前パネルに仮止めしてください。
- ③ 先付け部材の溝にT型ナットを挿入し、前パネルを取付けてください。
- ④ 前パネルの水平・垂直を確認し、トラス小ねじを締め切ってください。

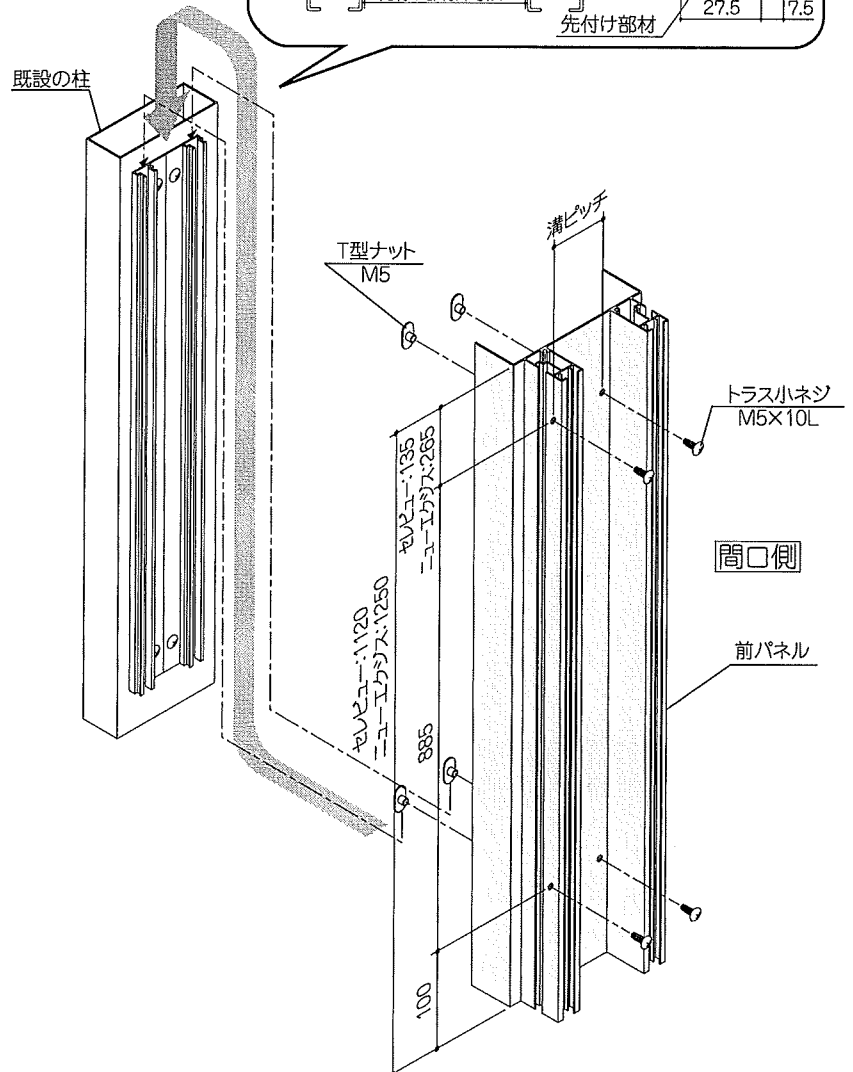
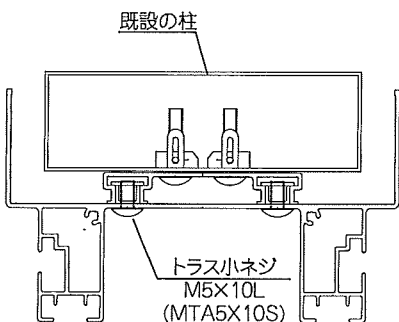
■断面図



■前パネルにトラス小ネジとT型ナットを仮止め

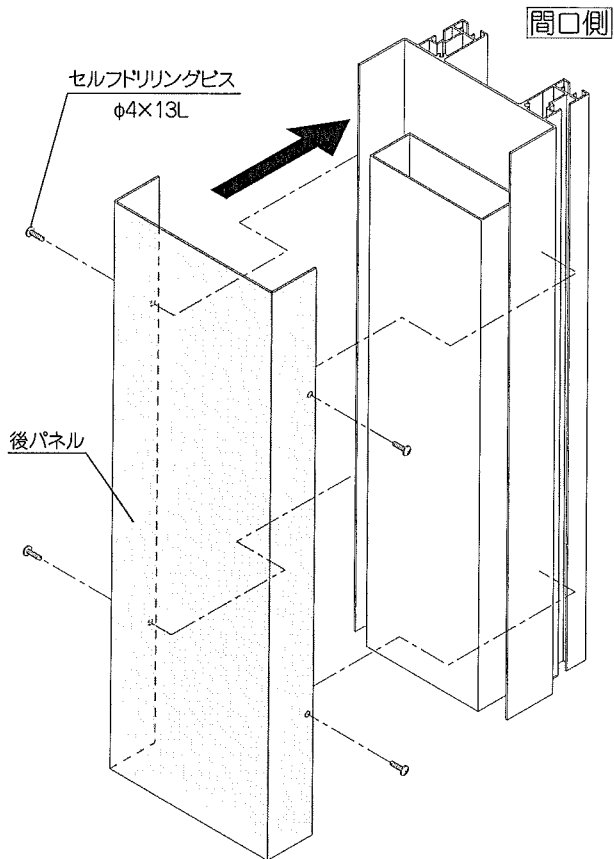


■前パネルと嵌合図

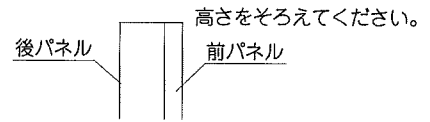


3 後パネルの取付け

① 後パネルをかぶせ、水平、垂直を調整し、セルフドリリングビス (φ4×13L) で前パネルに取付けてください。

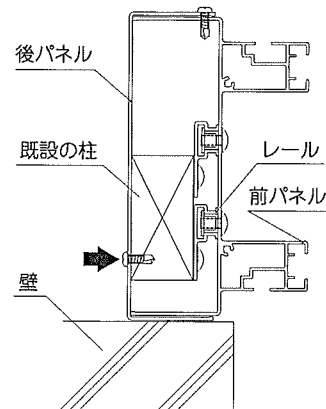
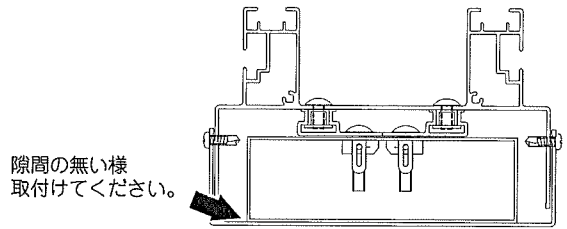


❗ 前パネル・後パネル上部を揃えてください。



❗ 既設の柱と壁との隙間が狭い場合は、後パネルに傷が付かない様注意して、上部から挿入してください。

❗ 既設の柱に後パネルを取付ける時は、隙間の無い様取付けてください。



側面からのネジ止めが困難な場合は背面から既設の柱にネジ止めしてください。

■セレビューカーゲートのお客様へ

取替柱取付け後は、セレビューカーゲート施工説明書の扉の吊り込みへお進みください。●AUX45ヒンジセットBを使用し、扉の吊り込みを行ってください。●…色を示します。

※回転止め金具取付けの際、本施工説明書の11ページ「5 回転止め受けの取付け」をあわせてご覧ください。

※柱キャップ取付けの際、本施工説明書の11ページ「6 上部カバーの取付け」を行ってください。

■ニューエクジスカーゲートのお客様へ

取替柱取付け後は、ニューエクジスカーゲート施工説明書の扉の吊り込みへお進みください。

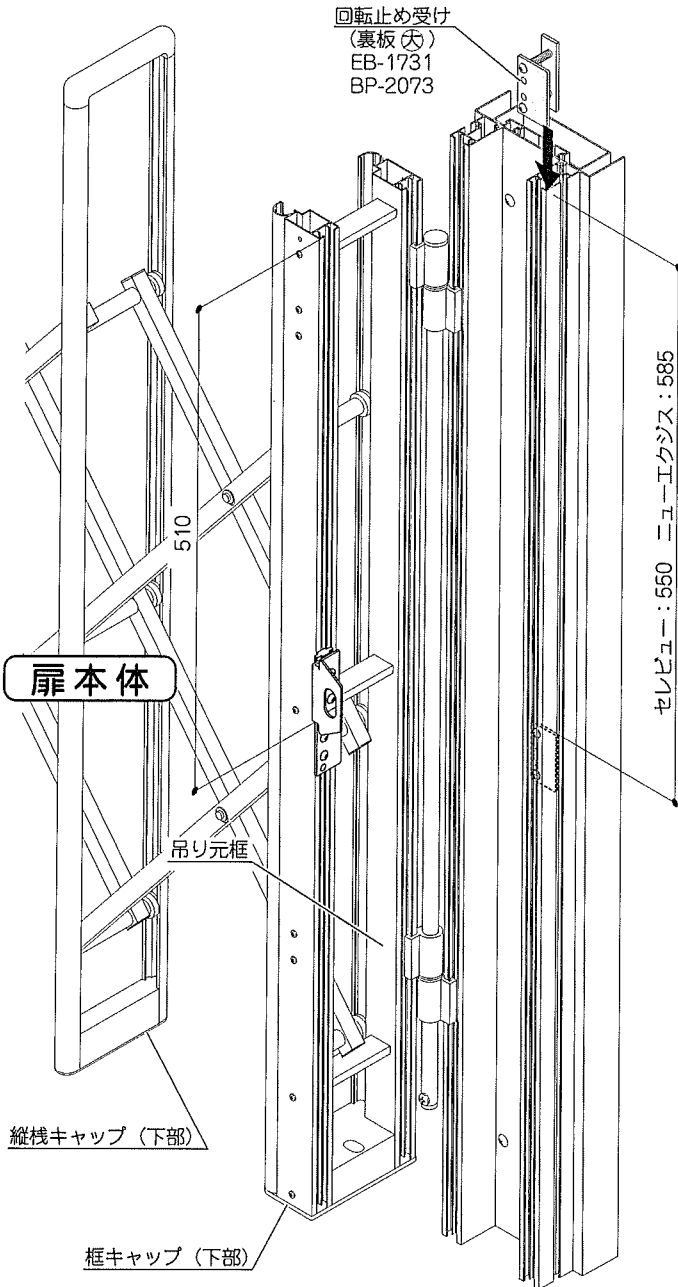
●BHP42ヒンジセットBを使用し、扉の吊り込みを行ってください。●…色を示します。

※回転止め金具取付けの際、本施工説明書の11ページ「5 回転止め受けの取付け」をあわせてご覧ください。

※柱キャップ取付けの際、本施工説明書の11ページ「6 上部カバーの取付け」を行ってください。

5 回転止め受けの取付け

- ① 回転止め受けは上部よりセレビューの場合は550mm、ニューエクススの場合は585mmの位置で固定してください。



6 上部カバーの取付け

- ❗ 新たに取付けたカーゲートの施工説明書の“柱キャップ”取付けに替わり、上部カバーの取付けを行ってください。

- ① 上部カバーAをナベタツピンネジ (φ4×20L) で前パネルに取付けてください。
② 上部カバーBをセルフドリリングビス (φ4×13L) で、上部カバーAに取付けてください。

